

# 明日の家族を考える会 会報



・発行 明日の家族を考える会・会長 羽賀紘一 事務局長 中村厚子  
・発行責任者・編集人 羽賀紘一 毎月1回発行  
・事務局 〒659-0091 芦屋市東山町10-2-701 中村方 TEL. 080-6165-7011  
FAX. 0797-23-2488 URL <http://wnw-ashiya.com>

第2号

2009年7月

## 7月度幹事会

○日時 2009.7.23 (木)

19:00~21:00

○場所 中村邸

○出席者確認（敬称略） 大脇、河村、中村、羽賀、山本、楳本、三木、以上7名

○報告事項

1. 事務局報告・・中村事務局長

1) 男女共同参画団体協議会、社会教育団体に登録済

2) 男女共同参画団体協議会幹事団体に決定

協議会は毎月1日、1日が休日の場合は翌週月曜日に開催される。羽賀会長  
が出席する。

3) 第7回公開学習会の報告

参加者28名、内会員は11名（安生、伊谷、上田、黒丸、田和、竹原、中村  
羽賀、三木、宮本、山本）、一般参加17名

一般参加の大久保文雄氏（芦屋市会議員）が、賛助会員の入会申し込みをされ  
た。



左より山本さん、河村さん、羽賀さん、中村さん、三木さん、大脇さん、楳本さん  
中村邸にて

## 4) ファーストコンサートについて

- ・日 時 11月10日(火) 10時~11時30分 場所: エルホーム
- ・演奏者(田中郷子(ソプラノ)、山田律子(フルート)、橋田波子(ピアノ)は、交渉済
- ・協賛団体として、国際ソロプチミスト六甲(当会の賛助会員)を予定している。
- ・案内チラシが完成すれば、「あしや広報」に掲載を依頼する。

## 2. 会計報告・・河村会計担当

前期会費の納入状況の報告

## 3. HP 報告・・大脇HP担当

- ・検討中のイベントの内容が確定した時点で順次その内容を掲載し、更新する予定
- ・カルガモクラブ&バンビグループのロゴマークからシールを作成する件は、早急に試作品を作成し、関係幹事に諮って完成させることを了承した。

## 4. カルガモクラブ&amp;バンビグループ報告・・河村担当

- ・8月は予定通り開催する。
- ・脳炎ワクチン不足による予防接種問題の混乱についての相談があった。

## II. 協議事項

## 1. 今後の例会、幹事会の開催について

会則(第7条)により、毎月1回定例会を開催することになっているが、諸般の事情を考慮して、当分の間、以下のような会長提案により運営することを了承した。

1) 幹事会はこれまで通り毎月1回開催する。(但し8月、定例会のある6月と12月は除く)

2) 定例会は、6月定期総会と12月忘年会・ボランティア感謝の集いと同時に開催し、その他の月については、会報を作成し、それを配布することで代替する。

## 2. 第8回公開学習会について・・河村担当

ファーストコンサートの日程が近いこと、出演者の都合で開催月日、場所を再検討する。

## 3. その他

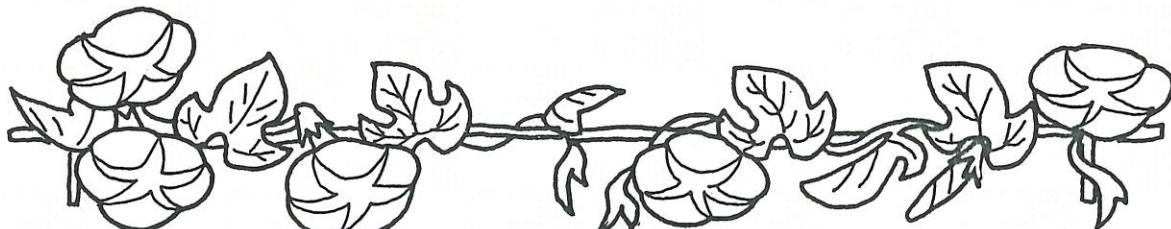
河村さんから、以下の2件について提案があり、了承された。

- 1) 8月6日(木) 20日(木) 10:00~11:30 於:前田集会所  
県民交流広場事業として「まちの寺子屋」を当会の主管で開催する。早急に詳細を決定し、メールで情報配信するので会員は協力をお願いします。
- 2) 神戸大学のグループから、2010年2月頃、「食育」をテーマとした出前講座(料理実習を含む)を実施したいという打診があり、今後の展開によっては、子育て支援事業の一環として受け入れしたい。

\*夏季休暇中の連絡事項は、適宜メール&FAXで連絡するので各自対応をお願いします。

## III. 次回幹事会予定

- ・日 時 2009.9.24(木) 19:00~ 於: 中村邸 卓話予定 山本さん



## ○「月下美人」の花が咲く

幹事会の最中に室内にある「月下美人」の花が咲き、閉会後、みんなで中村家の見事な「月下美人」を鑑賞した。

夜に花を咲かせ、一晩しか花を咲かせないことで有名、花は純白色で大きく、香りが強く名前通りに美人の花である。サボテン科クジャクサボテン属、原産地はメキシコ。



## ○7月の子育て支援活動

### \*カルガモクラブ... 河村さん担当

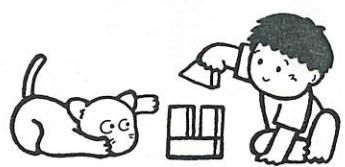
第2・4木曜日 10:00~11:30 西藏集会所  
0歳~よちよち歩きまでの親子が対象

7月 9日(木) 14組の親子

が参加されました。参加ボランティアは、辻原さん

23日(木) 14組の親子

が参加されました。参加ボランティアは、徳田さん



## \*バンビグループ... 河村さん担当

第2・4火曜日 10:00~11:30 打出集会所  
1歳~3歳の親子が対象

### 7月14日(火) 21組の親子

が参加されました。参加ボランティアは、曾我部さん  
徳田さん

### 28日(火) 16組の親子

が参加されました。1組はおばあちゃんとの参加がありました。参加ボランティアは、田和さん、徳田さん



会場準備をする田和さん

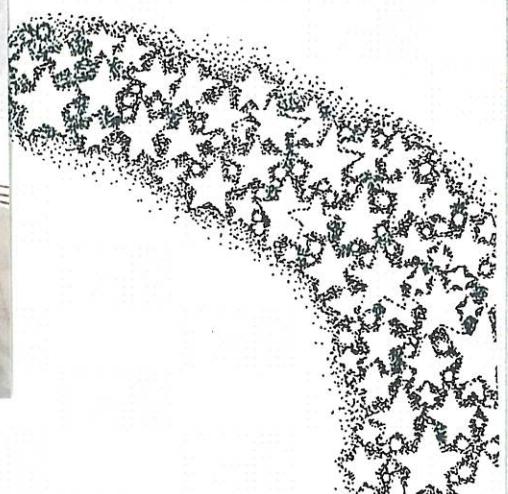
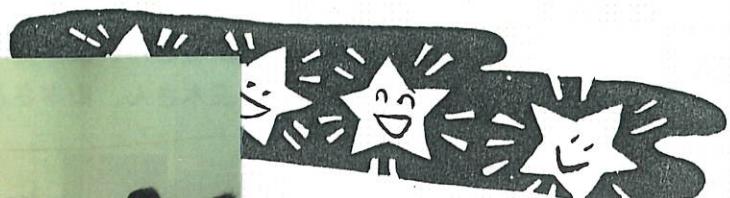


紙芝居をする河村さん





徳田さん



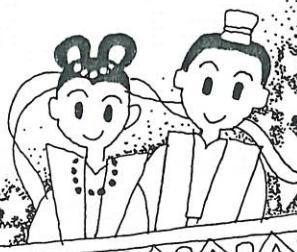
## \*金曜バンビ... 河村さん担当

第1金曜日

6ヶ月の継続カリキュラムで4月からはじめています。

7月3日(金)は7組の親子が参加されました。

参加ボランティアは、徳田さん、曾我部さん



# ○第7回公開学習会

## 母系社会・通い婚の家族に学ぶ =東方女児国瀧コ湖・モースオ人の暮らし=



講師 羽賀 紘一

7月18日(土) 芦屋市民センター2階218号室において第7回公開学習会を開催した。この学習会は去る5月23日(土)に実施予定であったが、インフルエンザ騒動のため、この日に延期され、実施となったものです。

当日は暑い日にも関わらず28名の参加があった。

安生さんの司会で、三木副会長が開会のご挨拶をされ、その後、羽賀会長の講演が始まった。約1時間40分にわたってお話をスライド放映が行なわれた。最後に質問も出されてとても興味深い内容で好評でした。

会員の出席者は安生さん、伊谷さん、上田さん、黒丸さん、竹原さん、田和さん、中村さん、羽賀さん、宮本さん、三木さん、山本さんの11名。



司会：安生さん

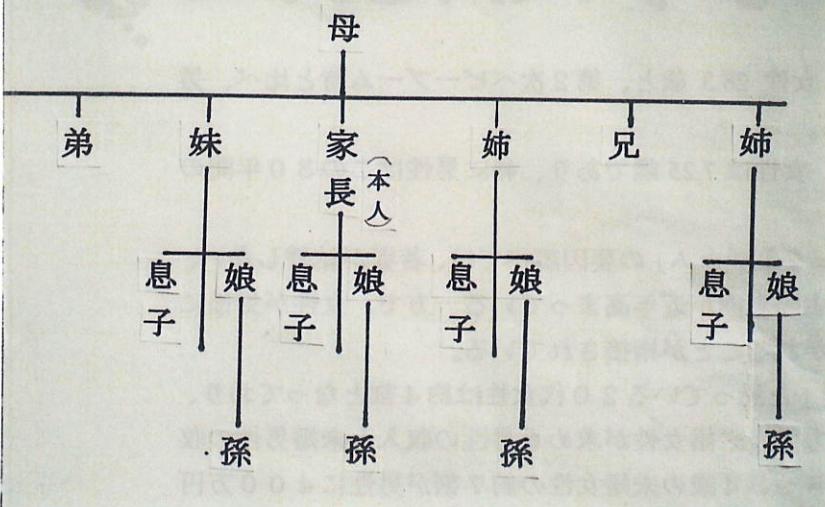


開会あいさつ：三木さん



羽賀さんの講演風景

## 家長を中心に見た場合の同居家族



### \* モースオの母系社会、同居家族

一家は母親から娘へと受け継がれて行く、母親が高齢になったり、亡くなると家長はその娘が引き継ぐ。家長である母親がいて、その子どもたちがいる。子どもたちの父親はない。息子たちは、生涯母親と一緒に住んで母親を助けるが、家長にはなれない。

女も男も一生自分の生まれた家に住む。息子が妻を娶るということはないし、娘が嫁ぐということもない。子どもが生まれると母親の家で育てられ、生涯その家に住む。大家族の中で育てられ、母親の姉妹も母親を呼ぶのと同じ呼び方で呼び、その子どもたちはみんな兄弟姉妹として育てられる。

### \* 成人儀式（成年礼）

男女とも満13歳になると、人間の大人として認められる。女の子は、「女柱」、男の子は、「男柱」のところで、そばに置かれた「ブタの干し肉」と「穀物の入った袋」を踏みつける。そして、それまで着ていた衣服をすべて脱ぎ、大人の衣服に着替える。この儀式を終えると正式に大人となり、女の子には、「花房」と呼ばれる自分の部屋が与えられ、男女交際、通い婚が許される。

### \* 通い婚の実際

通い婚は、モースオ語で「セ (歩く)」または「セセ」と呼ばれる。夜、男性が女性の家につくと、2階の女性の部屋の窓をめがけて石を投げたりして合図を送る。初めてのときや初期の段階では、家族と顔を合わせることがないように窓から出入りする。家によって窓の傍らに突起があって、ここに男性は帽子をかけて通い婚中であることを後から来る男性に知らせる。

長期になると女性は家族に紹介する。家族公認になると玄関入り口より出入りするようになる。犬のいる家には苦労するそうで、犬にほえられないように、肉などを持って行ったりして、先ず、犬と仲良くなることが先決とか。

一夜を女性の家で過ごした男性は、翌朝、太陽が昇る前に帰らなければならない。これは、天上に通い婚を司る神様がいて、陽が昇ると密会している男女を取り締まるのだという。

